

牛由来の組換えデオキシリボヌクレアーゼI、RNaseフリー

Cat. No. COV-007

Lot. No. (See product label)

はじめに

明 DNase I（デオキシリボヌクレアーゼ I、RNaseフリー）は、ウシ脾臓DNase Iを持つ組換え E. coli株から得られています。これは、DNAを非特異的に切断して、5'リン酸化および3'ヒドロキシ化末端を持つ二リン酸およびオリゴヌクレオチド生成物を放出するエンドヌクレアーゼです。この酵素は元々ウシの脾臓から単離され、哺乳類の脾臓は今日までの主要な供給源の一つです。DNase Iは、単鎖および二重鎖DNA、RNA: DNAハイブリッド、クロマチン（切断速度はヒストンによって影響を受ける）など、さまざまなDNAに作用します。

用途 転写反におけるDNAテンプレートの劣化。RNAサンプルからの汚染されたゲノムDNAの除去。DNase I フットプリンティング: DNA-タンパク質相互作用のフットプリンティング分析に使用。ニック翻訳: ニック翻訳のためにDNAポリメラーゼIと併用して使用。

製品情報

種	牛脾臓
由来	E. coli
形態	液体
EC番号	EC 3.1.21.1
CAS登録番号	9003-98-9
純度	> 95% (SDS-PAGE)
緩衝液	2 mM CaCl ₂ 、10 mM Tris-HCl (pH 7.6、25°C)、50% グリセロール。
単位定義	1ユニットは、37°Cで10分間に50μlの総反応容積で1μgのpBR322 DNAを完全に分解する酵素の量として定義されます。完全な分解は、DNA断片の大部分がテトラヌクレオチドまたはそれ以下の大きさに減少することとして定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -20 °Cで（繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください）